



平成24年8月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年3月29日

上場会社名 株式会社ヒマラヤ
 コード番号 7514
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 優治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 井上 卓郎
 四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

上場取引所 東証二部・名証二部
 URL <http://www.himaraya.co.jp/>
 TEL (058) 271-6622
 配当支払開始予定日 平成24年5月15日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第2四半期の連結業績 (平成23年9月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	29,942	—	933	—	917	—	386	—
23年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年8月期第2四半期 422百万円 (-%) 23年8月期第2四半期 一百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年8月期第2四半期	31	73	—	—
23年8月期第2四半期	—	—	—	—

(注) 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成し、貸借対照表のみを連結しているため、平成23年8月期第2四半期の数値および対前年同四半期増減率については記載を省略しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年8月期第2四半期	34,370		11,313		32.9
23年8月期	32,331		10,769		33.3

(参考) 自己資本 24年8月期第2四半期 11,313百万円 23年8月期 10,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
23年8月期	—	—	6	00	—	—	6	00	12	00
24年8月期	—	—	6	00	—	—	—	—	—	—
24年8月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	6	00	12	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・ 無

3. 平成24年8月期の連結業績予想 (平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	61,600	—	1,720	—	1,710	—	755	—	61	63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・ 無

(注) 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成し、貸借対照表のみを連結しているため、対前期増減率については記載を省略しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有・無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年8月期2Q	12,320,787株	23年8月期	12,320,787株
② 期末自己株式数	24年8月期2Q	155株	23年8月期	335,909株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年8月期2Q	12,180,435株	23年8月期2Q	11,984,950株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年9月1日～平成24年2月29日)における我が国の景気は東日本大震災からの復興需要による回復の兆しが一部ではみられるものの、欧州の債務危機等に起因する円高が輸出環境を悪化させていること、長期にわたりデフレ基調の経済環境が継続していることなどから、企業の業況判断は厳しい状況が継続しております。雇用情勢は有効求人倍率に持ち直しの動きがあるものの、正規職員の採用を中心に企業の慎重な態度が継続していることなどから、完全失業率は依然高水準で推移しており、好転の兆しが見えない状況にあります。このような状況下、引き続き生活防衛意識の高まりから個人消費は厳しい選別基準による消費活動になるものと注視しております。

当第2四半期連結累計期間における連結会社の売上げは、一般スポーツ用品はランニングブームに代表される健康志向の高まりが継続していることにより、期間を通じてシューズを中心に関連商品群が好調であったこと、冬場の気温が低く推移したことから防寒衣料全般が好調であったこと、株式会社ビーアンドディーを子会社化したことなどから前年同期比142.0%(注)となりました。ゴルフ用品は厳しい消費環境下、高価なゴルフクラブの売上不振および価格競争激化により販売単価が下落したことなどから、ウェア、アクセサリ類の品揃え強化による下支え策もおよばず前年同期比96.2%(注)となりました。アウトドア用品は新規参入層の増加によるアウトドアフィールド需要の活性化が継続していること、アウトドア系ブランドの認知度が高まっていることから、冬場においても防寒衣料としてダウン、フリース系のウェアが好調に推移したことなどから前年同期比127.4%(注)となりました。スキー・スノーボード用品は降雪に恵まれたシーズンとなったものの、新規参入層の減少などから市場の活性化にはつながらず前年同期比92.8%(注)となりました。連結売上総利益率は連結子会社となった株式会社ビーアンドディーの売上総利益率が株式会社ヒマラヤに対して相対的に低いこと、天候不順により季節商品の販売が鈍化した時期に値引きなどによる積極的な在庫消化策を図ったことなどから37.8%となり前年同期比で0.5ポイント(注)低下いたしました。

店舗については株式会社ヒマラヤにて9月にゆめタウンみゆき店(広島市南区)、蒲郡店(愛知県蒲郡市)、フジグラン宇部店(山口県宇部市)、10月に岡山豊浜店(岡山市南区)、柏崎店(新潟県柏崎市)、11月にマーケットシティ桐生店(群馬県桐生市)、日田店(大分県日田市)、日南店(宮崎県日南市)の8店舗を開店しました。また、12月にロゼオ水戸店(茨城県水戸市)、1月にアウトドア岐阜店(岐阜県岐阜市)の2店舗を閉店いたしました。これにより、平成24年2月末時点で連結会社の店舗数は全国に株式会社ヒマラヤ97店舗、株式会社ビーアンドディー29店舗となり合計126店舗、売場面積は214,152㎡となりました。

また、法人税の税率変更に伴う繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額が増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は連結売上高29,942百万円(前年同期24,203百万円)、連結営業利益933百万円(前年同期1,278百万円)、連結経常利益917百万円(前年同期1,276百万円)、連結四半期純利益386百万円(前年同期384百万円)となりました。

注) 提出会社である株式会社ヒマラヤは平成23年7月に株式会社ビーアンドディーを子会社とし、平成23年8月期末より連結決算を開始いたしました。平成23年8月期末決算は貸借対照表のみの連結となっております。これにより、平成24年8月期の連結決算においては比較対象となる連結前年実績が存在いたしません。株式会社ヒマラヤ個別の前年実績を比較対象とした数値を参考値として記載しております。なお、株式会社ビーアンドディーの売上げは全て一般スポーツ用品に含まれます。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は20,737百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,862百万円増加いたしました。これは主に新規出店により、商品が2,105百万円増加したことによるものであります。固定資産は13,633百万円となり、前連結会計年度末に比べ176百万円増加しました。これは主に新規出店および本社新社屋の建設により、有形固定資産が254百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は34,370百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,039百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は16,204百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,577百万円増加いたしました。これは主に秋・冬物商品に係る仕入の増加により、支払手形及び買掛金が2,455百万円増加したことによるものであります。固定負債は、6,852百万円となり、前事業年度末に比べ82百万円減少しました。これは主に社債・長期借入金が合わせて95百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は23,056百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,494百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は11,313百万円となり、前連結会計年度末に比べ544百万円増加しました。これは主に四半期純利益が386百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、32.9%（前連結会計年度末は33.3%）となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結事業年度末に比べ293百万円減少し、4,847百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は1,020百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上に加えて、仕入債務の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は851百万円となりました。これは主に新規出店等にかかる有形固定資産の取得による減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は462百万円となりました。これは主に短期・長期借入金の返済による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期の連結業績予想（平成23年9月1日～平成24年8月31日）につきましては、平成24年3月7日に「業績予想の修正に関するお知らせ」および「(訂正・数値データ訂正あり)業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想のとおりであり変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,291,738	4,998,223
売掛金	749,896	743,898
有価証券	10,000	—
商品	11,763,755	13,868,918
貯蔵品	5,557	10,341
繰延税金資産	281,526	260,184
その他	772,027	855,574
流動資産合計	18,874,503	20,737,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,150,496	4,727,426
土地	1,476,977	1,476,977
リース資産(純額)	6,546	4,433
建設仮勘定	575,301	110,488
その他(純額)	332,565	476,612
有形固定資産合計	6,541,887	6,795,938
無形固定資産		
のれん	383,573	345,216
ソフトウェア	215,549	229,686
その他	59,693	49,436
無形固定資産合計	658,816	624,339
投資その他の資産		
投資有価証券	513,847	560,212
長期貸付金	620,313	663,348
差入保証金	3,712,473	3,758,474
繰延税金資産	757,273	630,042
その他	715,582	621,237
貸倒引当金	△63,439	△20,309
投資その他の資産合計	6,256,051	6,213,006
固定資産合計	13,456,754	13,633,283
資産合計	32,331,258	34,370,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,775,448	11,230,575
短期借入金	535,000	235,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	3,049,636	2,870,636
リース債務	20,306	20,306
未払法人税等	491,807	408,014
賞与引当金	458,163	415,988
ポイント引当金	15,608	—
その他	1,180,774	923,676
流動負債合計	14,626,744	16,204,195
固定負債		
社債	95,000	45,000
長期借入金	5,018,891	4,973,073
リース債務	25,834	16,082
役員退職慰労引当金	281,971	283,065
退職給付引当金	168,206	173,112
ポイント引当金	120,000	120,000
資産除去債務	888,546	913,821
その他	336,934	328,313
固定負債合計	6,935,385	6,852,468
負債合計	21,562,129	23,056,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,544,409	2,544,409
資本剰余金	3,998,145	4,004,037
利益剰余金	4,468,525	4,783,067
自己株式	△188,261	△86
株主資本合計	10,822,818	11,331,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△53,316	△18,625
繰延ヘッジ損益	△373	958
その他の包括利益累計額合計	△53,689	△17,667
純資産合計	10,769,129	11,313,760
負債純資産合計	32,331,258	34,370,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
売上高	29,942,054
売上原価	18,615,823
売上総利益	11,326,230
販売費及び一般管理費	10,392,868
営業利益	933,362
営業外収益	
受取利息	8,837
受取配当金	4,613
受取賃貸料	156,186
その他	44,769
営業外収益合計	214,406
営業外費用	
支払利息	45,717
不動産賃貸費用	143,311
その他	41,184
営業外費用合計	230,212
経常利益	917,555
特別利益	
移転補償金	151,382
特別利益合計	151,382
特別損失	
固定資産売却損	2,063
減損損失	76,283
店舗閉鎖損失	103,658
特別損失合計	182,006
税金等調整前四半期純利益	886,932
法人税、住民税及び事業税	364,076
法人税等調整額	136,403
法人税等合計	500,480
少数株主損益調整前四半期純利益	386,451
四半期純利益	386,451

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	386,451
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	34,690
繰延ヘッジ損益	1,331
その他の包括利益合計	36,021
四半期包括利益	422,473
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	422,473
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成23年9月1日
 至 平成24年2月29日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	886,932
減価償却費	341,458
減損損失	76,283
のれん償却額	38,357
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△47,022
賞与引当金の増減額(△は減少)	△42,175
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,093
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△15,608
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,905
受取利息及び受取配当金	△13,451
支払利息	45,717
有形固定資産売却損益(△は益)	2,063
移転補償金の受取額	△151,382
店舗閉鎖損失	103,658
売上債権の増減額(△は増加)	△5,466
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,109,946
仕入債務の増減額(△は減少)	2,430,930
未払消費税等の増減額(△は減少)	△91,483
その他	48,327
小計	1,503,193
利息及び配当金の受取額	5,851
利息の支払額	△41,288
法人税等の支払額	△447,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,020,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△150,518
定期預金の払戻による収入	150,512
有形固定資産の取得による支出	△705,545
有形固定資産の売却による収入	69,269
投資有価証券の取得による支出	△20,409
投資有価証券の償還による収入	30,000
敷金及び保証金の差入による支出	△220,281
敷金及び保証金の回収による収入	36,083
その他	△40,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△851,456

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成23年9月1日
至 平成24年2月29日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000
長期借入れによる収入	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,624,818
社債の償還による支出	△50,000
自己株式の売却による収入	194,092
配当金の支払額	△71,909
その他	△9,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	△462,413
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△293,521
現金及び現金同等物の期首残高	5,141,225
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,847,704

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
該当事項はありません。